三潴・犬塚・西牟田校区の
文化財マップ

上写真：大川鉄道４号機関車（明治44年製作）久留米市指定有形文化財 平成26年指定

久留米市教育委員会

■三潴・犬塚・西牟田校区の歴史年表■

時代	西暦	三潴・犬塚・西牟田地区のできごと	日本のできごと
旧石器 縄文	20000 10000 6500 400		狩りや漁猟・採集等で生活する 土器や弓矢を使い始める 日本列島がほぼでき上る 落とし穴での狩りが盛ん
		西牟田清導寺浦遺跡で狩りが行われる	稲作が伝わる
弥生	紀元前 紀元後	高三潴を中心に集落が形成される 高三潴遺跡に集落ができる 西牟田清導寺浦遺跡に集落ができる	倭国大乱
	300	玉満松木ソノ遺跡に集落ができる	卑弥呼が邪馬台国を治める
古墳	400	水沼君の犬が呉国から朝廷に献上されたガチョウを食い殺す	古墳が造られ始める
	500	十連寺古墳が造営される	磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
飛鳥	600		大化の改新(645) 筑紫大地震(678)
奈良 平安	700	「延喜式」民部条の筑後国 10 郡に「三潴」の名がみえる	平城京に都を遷都する(710) 平安京に都を遷都する(794)
鎌倉	1200	和田義盛が三潴庄地頭職になる 犬塚城が築かれる	鎌倉幕府の成立(1190頃)
	1239	西牟田城が築かれる	
室町			応仁の乱(1467)
安土・桃山 江戸		生津城が築かれる	
	1600	西牟田地区に丘陵地の地形を利用してため池が築造される	江戸幕府の成立(1603)
		平田半兵衛、私財を投げうち千間溝を築く	
明治	1900	大川軌道が開業する 三潴村・犬塚村・西牟田村が合併し三潴町となる	明治維新(1868)
平成	2000	平成の大合併により久留米市と合併する	平成の大合併(2005)

《文化財に関するお問い合わせ》

久留米市市民文化部文化財保護課
久留米市城南町 15-3
電話 0942-30-9225　Fax 0942-30-9714
E-mail：bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市埋蔵文化財センター
久留米市諏訪野町 1830-6（えーるピア敷地内）
電話 0942-34-4995　Fax 0942-34-5045

三潴・犬塚・西牟田校区の
文化財マップ

平成30年3月31日

発行：久留米市教育委員会
編集：市民文化部文化財保護課
印刷：服部印刷株式会社

■三潴・犬塚・西牟田校区の主な文化財■

No.	文化財の名前	文化財の時代	文化財の説明
	三潴校区		
①	草場遺跡	弥生・桃山	土師器などが見つかっている。
	高三潴遺跡	弥生～中世	弥生時代の土師器などが見つかっている。
②	塚崎東畑遺跡	弥生	県道拡幅の発掘調査で、弥生時代の墨書土器や魚骨のウスなど、武器の刺さった人骨が出土している。そのうち一体には石鏃が刺さっている。
	三潴小学校校庭遺跡	弥生	校舎建替時に甕棺墓群が発見された。
	含賀遺跡	弥生～古墳	弥生土器や土師器などが見つかっている。
③	御廟塚貝塚	弥生	弥生時代の墓跡。江戸時代に立棺の上から銅鏡２口が発見されたといわれている。
④	鳥飼子塚	弥生	弥生時代の墓跡とされており、周辺の状況から集落の可能性があるのである。
⑤	横溝氏館跡	鎌倉	地頭職の横溝一族の居館跡である。
⑥	高三潴遺跡	古墳・桃山	「筑後領主帳」に「高三潴式部少輔、高三潴二居り」とある。
⑦	早津崎遺跡	弥生～中世	弥生土器や土師器などが見つかっている。
⑧	田川氏館遺跡	室町	田川氏の居館といわれている。
⑨	田川樋田遺跡	弥生	弥生土器や古墳が見つかっている。
⑩	山伏塚古墳	古墳	埴輪と石材が露出している。
⑪	田川井樋ノ口遺跡	弥生	弥生土器が見つかっている。
⑫	犬ノ下遺跡	鎌倉	土師器などが見つかっている。
⑬	石屋堰	江戸	江戸時代に造られた堰で、干間溝から引いた水を分水している。
⑭	北原遺跡	弥生	弥生土器が見つかっている。
	犬塚校区		
⑮	犬塚城跡・犬塚城陣屋跡	室町	探題の渋川氏が築造した伝えられています。
⑯	小犬塚の一里塚	江戸	小犬塚の一里塚には松が植えられていたこと、安永８年（1779）の小犬塚村庄屋の覚書に記されています。
⑰	南田塚	古墳	削り方が速くて、形態は不明ですが、円墳であったといわれています。
⑱	苫町原遺跡	弥生	弥生土器などが見つかっています。
⑲	玉満上町遺跡	弥生	弥生土器などが見つかっています。
⑳	西牟田古墳群	古墳	円墳であるといわれています。南側に石棺の一部が露出しています。
㉑	重畑古墳	古墳	埴輪などが見つかっています。
	三潴校区		
㉒	追手牟田遺跡	縄文～江戸	縄文時代の落とし穴や、江戸時代の墨跡が見つかっています。
㉓	玉満松木ソノ遺跡	弥生～古墳	溝・竪穴住居・掘立柱建物・周溝状遺構・ピット・ドングリが見つかっています。
㉔	犬塚ソノ宮古墳	弥生～古墳	円墳であり、墳丘は既に削平を受けています。
㉕	生津城跡	古墳・桃山	天正４年（1576）築城、本丸は東西73間、南北62間といわれていますが、詳しい場所などは不明です。
	西牟田校区		
㉖	田川長門守墓	古墳・桃山	天正元年（1573）に討ち死にしたとの記録がある武将の墓です。
㉗	西牟田清導寺浦遺跡	縄文～弥生	縄文時代の落とし穴、弥生時代の竪穴住居、近世の墓が見つかっています。
㉘	三島神社遺跡	鎌倉	土師器などが見つかっています。
㉙	本町三島神社	鎌倉	肥前鳥居のあります。
㉚	十八・鉄砲遺跡	江戸	威骨器が見つかっています。
㉛	西牟田十塁跡	弥生・桃山	城を囲む土塁の一部のみ残存しています。
㉜	西牟田古墳群	古墳	墳丘部分がすべて残るのみ貴しいことは わかっていません。円墳の可能性があります。

■三潴・大塚・西牟田校区の指定文化財■

	名　称	指定年月日	文化財の説明
A	旧三井寺ホクノ鳥居及び笠置塔	国登録文化財（平成20年7月8日）	昭和８年に建設された、レンガ造・平屋建・桟瓦葺の建物です。
B	細形銅剣	市有形文化財（平成8年10月28日）	高三潴地区で発見された。長さ28.1 cmで、弥生時代前期のものです。
C	弓頭神社の考古資料	市有形文化財（平成8年10月28日）	細形銅剣、石斧、石包丁、甕棺が、弓頭神社の神宝品として保管されています。
D	蒸気機関車	市有形文化財（平成26年12月12日）	アーチー・コンパル社製（イギリス）の蒸気機関車です。久留米市街地から大川までを結ぶ西鉄大川線を走行していた。地元では「ポポ汽車」の愛称で親しまれています。

《文化財の説明》

三潴校区

① 草場遺跡
土師器などが見つかっている。

高三潴遺跡
弥生～中世
弥生時代の土師器などが見つかっています。

② 塚崎東畑遺跡
県道拡幅の発掘調査で、弥生時代の墨書が発見されています。その うち一体には石鏃が刺さっている人骨が出土しています。武器の刺さった人骨が見つかっています。

三潴小学校校庭遺跡
校舎建替時に甕棺墓群が発見されました。

含賀遺跡
弥生～古墳
弥生土器や土師器などが見つかっています。

③ 御廟塚貝塚
弥生時代の墓跡。江戸時代に立棺の上から銅鏡２口が発見されたといわれています。

④ 鳥飼子塚
弥生
弥生時代の墓跡とされており、周辺の状況から集落の可能性があります。

⑤ 横溝氏館跡
鎌倉
地頭職の横溝一族の居館跡です。

⑥ 高三潴遺跡
古墳・桃山
「筑後領主帳」に「高三潴式部少輔、高三潴二居り」とある。

⑦ 早津崎遺跡
弥生～中世
弥生土器や土師器などが見つかっています。

⑧ 田川氏館遺跡
室町
田川氏の居館といわれています。

⑨ 田川樋田遺跡
弥生
弥生土器や古墳が見つかっています。

⑩ 山伏塚古墳
古墳
埴輪と石材が露出しています。

⑪ 田川井樋ノ口遺跡
弥生
弥生土器が見つかっています。

⑫ 犬ノ下遺跡
鎌倉
土師器などが見つかっています。

⑬ 石屋堰
江戸
江戸時代に造られた堰で、干間溝から引いた水を分水しています。

⑭ 北原遺跡
弥生
弥生土器が見つかっています。

犬塚校区

⑮ 犬塚城跡・犬塚城陣屋跡
室町
探題の渋川氏が築造した伝えられています。

⑯ 小犬塚の一里塚
江戸
小犬塚の一里塚には松が植えられていたこと、安永８年（1779）の小犬塚村庄屋の覚書に記されています。

⑰ 南田塚
古墳
削り方が速くて、形態は不明ですが、円墳であったといわれています。

⑱ 苫町原遺跡
弥生
弥生土器などが見つかっています。

⑲ 玉満上町遺跡
弥生
弥生土器などが見つかっています。

⑳ 西牟田古墳群
古墳
円墳であるといわれています。南側に石棺の一部が露出しています。

㉑ 重畑古墳
古墳
埴輪などが見つかっています。

三潴校区

㉒ 追手牟田遺跡
縄文～江戸
縄文時代の落とし穴や、江戸時代の墨跡が見つかっています。

㉓ 玉満松木ソノ遺跡
弥生～古墳
溝・竪穴住居・掘立柱建物・周溝状遺構・ピット・ドングリが見つかっています。

㉔ 犬塚ソノ宮古墳
弥生～古墳
円墳であり、墳丘は既に削平を受けています。

㉕ 生津城跡
古墳・桃山
天正４年（1576）築城、本丸は東西73間、南北62間といわれていますが、詳しい場所などは不明です。

西牟田校区

㉖ 田川長門守墓
古墳・桃山
天正元年（1573）に討ち死にしたとの記録がある武将の墓です。

㉗ 西牟田清導寺浦遺跡
縄文～弥生
縄文時代の落とし穴、弥生時代の竪穴住居、近世の墓が見つかっています。

㉘ 三島神社遺跡
鎌倉
土師器などが見つかっています。

㉙ 本町三島神社
鎌倉
肥前鳥居があります。

㉚ 十八・鉄砲遺跡
江戸
威骨器が見つかっています。

㉛ 西牟田十塁跡
弥生・桃山
城を囲む土塁の一部のみ残存しています。

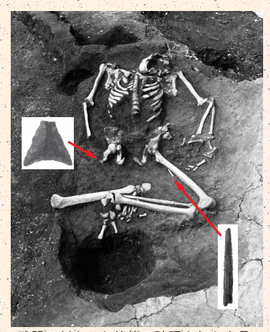
㉜ 西牟田古墳群
古墳
墳丘部分がすべて残るのみ貴しいことはわかっていません。円墳の可能性があります。

【三潴校区の遺跡】

② 塚崎東畑遺跡

昭和62年と平成元年に、県道拡幅のために福岡県教育委員会が高三潴遺跡内で初めての発掘調査を実施しました。調査の結果、弥生時代の建物跡や墓などが発見されました。犬や猪、鶏、スッポン、魚類などの動物骨や貝、人骨が残っており、当時の生活の様子を知ることが出来ました。土壙墓内に残っていた人骨は、石製とエイの尻尾の骨を用いた矢尻が刺さり、大腿骨にまで達した状態で発見されました。

御廟塚貝塚では現在でも貝殻を多量に見ることができ、貝や魚を採る川や海と密接に関わった集落であったことが推測されます。



武器の刺さった状態で確認された人骨

（上）安山岩製の矢尻
（下）エイの尾骨で作られたヤス（骨鏃）

【犬塚校区の遺跡】

㉒ 玉満松木ソノ遺跡

玉満松木ソノ遺跡は、弥生時代後期から古墳時代にかけての集落跡です。発掘調査では、溝や竪穴住居、掘立柱建物などが検出されました。土器のほか、石器など多くの遺物が出土しています。第2次調査では、直径４.２m、深さ３mもある巨大な井戸が発見されました。

調査区全景（南上空から）

弥生時代の井戸

㉝ 向工野古墳群

向工野古墳群では、円墳２基が確認されています。墳丘は大きく削られていますが、周溝の一部が調査されています。それぞれの周溝の内からは馬具や須恵器、土師器などが出土しています。遺物の年代から、５世紀後半の古墳だと考えられます。

また、１号墳の上には、室町時代の土壙墓が確認されており、土師器の皿が出土しています。

（上）馬具等の鉄製品
（下）須恵器壺

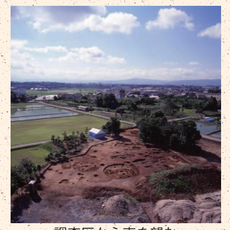
【西牟田校区の遺跡】

㉖ 西牟田清導寺浦遺跡

西牟田清導寺浦遺跡は、弥生時代中期を中心とした集落跡です。

調査では、円形や方形の竪穴住居、落とし穴、柱跡、墓が確認されています。遺物も多数確認されており、弥生時代中期から後期にかけての土器、石の矢尻や石包丁などの石器も出土しています。

落とし穴は縄文時代のもので、三潴町内で確認されている数少ない縄文時代の遺構の一つです。



調査区から東を望む

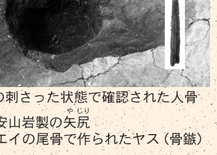
弥生時代の住居跡

久留米市三潴・大塚・西牟田校区の遺跡

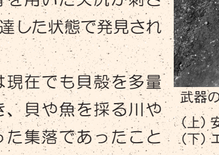
久留米市の南西部には、福岡県の南西部にあり、八女丘陵の最西端に位置します。「水沼の県」と称されていたといわれ、町名の由来となったとされる「水沼君の君」は海上交通を担っていた豪族ではないかと考えられています。海とのつながりが出土した土器や弥生時代後期前半の墓葬とする「高三潴式土器」が設定されていることも学会ではよく知られています。

高三潴遺跡では、土器と遺体を納めた甕棺墓、石で作った石棺墓などが確認され、墓の中にはガラス玉や貝殻などの副葬品が伴う場合があります。甕棺に「蓮」という青蓮寺玉が副葬されているのも、銅剣が見つかったという言いたえもあり、「蓮」という名前の由来になったとも言われています。

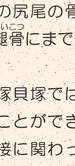
高三潴式土器・甕

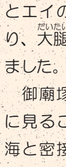


甕棺墓



石棺墓

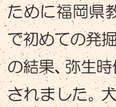




高三潴で発見された銅剣（市指定文化財）

小銅鐸

三潴校区ミュージアムの消防倉庫の下から、幅４mの弥生時代の大きな溝が発見されました。調査は狭い範囲で実施しましたが、溝の中からはたくさんの弥生時代後期前半の墨書土器が出土しました。それらと一緒に弥生時代後期前半の墨書とする「高三潴式土器」が設定されていることも学会ではよく知られています。



小銅鐸